

あかるく やさしく たくましく

No.15

令和7年11月17日

☆6年生の陸上記録会

倉敷市四十瀬にある本格的な陸上競技場を使って、倉敷市内の6年生が全員参加する「陸上記録会」が6日に行われました。もちろん水島小学校の6年生も参加しました。少し肌寒いかと思っていたのですが、とても良い天気で絶好の陸上日和でした。

この陸上記録会は毎年秋に行われていて、市内の3,000人の小学6年生が2日間に分かれて参加します。ということはこの日は約1,500人が集まっていたのではないかと思います。保護者もたくさん来られていたので、大勢の人に見られて緊張したかもしれませんね。それでも6年生は全員よく頑張っていました。結果としては、うまくいった人もうまくいかなかった人もいますが、校長先生は全員金メダルだったと思います。本当によく頑張りましたね。

<陸上記録会の振り返りから>

「悔しかったけど全力を出せた陸上記録会」 ○○ ○○

ぼくが陸上記録会で頑張ったことは2つあります。1つ目はソフトボール投げです。練習からいろんな人にアドバイスをもらって、懸命に練習しました。結果はうまくいかなかったけど、全力を出せて良かったです。2つ目はリレーです。バトンミスをしてしまって、タイムをロスしてしまったけど最後まで全力でできました。練習した結果を出せなくて悔しかったです。でも緊張した中、頑張った方だと思いました。この悔しい気持ちを中学のスポーツ系のイベントなどで、自己最高記録を出せるように頑張りたいです。



ソフトボール投げ ○○さん

「全力で頑張った陸上記録会」 ○○ ○○

「あっやばい」と思った瞬間、私はピタッと止まった。それは11月6日の陸上記録会。私が出た最後の競技は400mリレーである。保護者や他校のみんなに見られながら一生懸命走った。私がやばいと思ったのはバトンをもらう時。学校で練習した時はとってもいい調子だったけど、みんなに見られていてとっても緊張したせいか、出るのが早くなってしまった。だからバトンが全然もらえなかった。だけど本気で走って次の人にバトンを託した。あまり自分的には良い成果を出せなかった気がする。だけど全力で走ったし、協力ができたから良かったと思う。これを活かして、これからなんでも全力でやりきるのを頑張りたいと思った。成功することも失敗すること、いろいろなことがあるから、その結果を活かして次全力で頑張る。中学校に行ったら体育祭があるから、陸上記録会で失敗したことや、もっと良くしたいことを次につなげたい。

※○○さんの振り返りはとても上手に表現できていますね。書きはじめを「」から始めるとか、体言止めを使うなど工夫して書いています。みなさんも○○さんのように上手な表現をまねしてみるといいですね。



100m走 ○○さん



帰りに記念撮影をする6年生